

事務事業名	病院職員給与支払事務	所属部門	公立芽室病院 庶務係
町長公約	公立芽室病院の経営安定化	公約達成年次	2021年

◆ 事務事業の目的と効果

1. 手段(事業の概要) 病院職員の給与実態の把握、異動の管理、支給事務、支給明細の配布を行う。
2. 対象(何を対象にしているか) 病院職員
3. 意図(この事業によって、対象をどのようにしたいか) 適正な給与環境・適性な必要人員
4. 結果(意図のとおりになった場合、どんな結果に結びつくか) 地域における一定の急性期・慢性期患者等に対応できる医療を提供する。

※各項目を評価するのにふさわしい指標を1つ以上設定
(必ずしも3つの指標を設定する必要はありません)

5. 活動指標(手段や活動内容を表す指標)	単位
① 給与支払事務	式
②	
③	

6. 対象指標(対象の大きさを表す指標)	単位
① 職員数(4月1日現在)	人
②	
③	

7. 成果指標(意図の達成度を表す指標)	単位
① 正職員給与費の医業収益割合	%
②	
③	

8. 上位成果指標(結果の達成度を表す指標)	単位
① 公立芽室病院の医療体制に対する満足	%
② 患者数(外来)	人
③	

◆ 総事業費・指標等の推移

内訳		単位	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
投入量	国・道支出金	円						
	地方債	円						
	その他(使用料等)	円						
	一般財源	円	1,574,314,762	1,393,877,172	1,313,156,192	1,391,652,674	1,437,891,000	1,437,891,000
	事業費計(A)	円	1,574,314,762	1,393,877,172	1,313,156,192	1,391,652,674	1,437,891,000	1,437,891,000
人件費	正職員従事人数	人	4	3	5	5	3	3
	人工数(業務量)	人工	0.2657	0.2975	0.8027	0.4136		
	人件費計(B)	円	2,067,030	2,319,891	6,436,409	3,282,917		
	トータルコスト(A+B)	円	1,576,381,792	1,396,197,063	1,319,592,601	1,394,935,591		
活動指標	①	式	1	1	1	1	1	1
	②							
	③							
対象指標	①	人	129	113	107	115	114	114
	②							
	③							
成果指標	①	%	68.6	67.2	69.9	80.5	67.2	67.2
	②							
	③							
上位成果指標	①	%	42.6	34.2	—	—	—	—
	②	人	—	—	61,506	50,206	70,000	70,000
	③							

◆ 事務事業の現状と今後の取組

1. 事務事業の現状と課題 正職員の高齢化に際し、人件費率が高く推移していることが課題である。 職員退職に伴う補充や、増員について慎重に協議が必要である。	2. 今後の取組 (2021年度及び2022年度以降の方向性・課題の解決方法) ベテラン職員と若手職員数の均衡を保ち、人件費率を低下させる。 病棟に会計年度任用職員の介護員を増員させ、看護師の業務負担軽減(夜勤負担等)を行う。
---	---

2021年度（2020年度実績）事務事業マネジメントシート(簡易)

総合計画
施策番号 3-1-2

事務事業名	病院職員任免事務	所属部門	公立芽室病院 庶務係
町長公約	公立芽室病院の経営安定化		公約達成年次 2021年
簡易シートを選択した理由	<input checked="" type="checkbox"/> 予算を伴わない事業 <input type="checkbox"/> 計上予算が負担金・繰出金だけの事業 <input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 政策体系に結びつかない事業 <input type="checkbox"/> 今後3年間で大きな変化が見込まれない事業		

〔事業の概要・現状・課題〕

職員採用に伴う募集・面接試験・採用手続及び退職に伴う手続等、病院職員全般の任免事務
ベテラン職員と若手職員数のバランスの均衡が課題である。
職員退職に伴う補充や増員について院内で慎重に協議が必要である。

〔2021年度及び2022年度以降の方向性・課題の解決方法〕

療養病棟開設に向けて、介護員や看護助手の確保を継続する。

		内訳	単位	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
投入量	事業費	国・道支出金	円						
		地方債	円						
		その他(使用料等)	円						
		一般財源	円	0	0	0	0	0	0
		事業費計(A)	円	0	0	0	0	0	0
	人件費	正職員従事人数	人	4	3	5	5	3	3
人工数(業務量)		人工	0.0174	0.0665	0.0693	0.2374			
人件費計(B)		円	135,364	518,564	555,679	1,884,344			
トータルコスト(A+B)		円	135,364	518,564	555,679	1,884,344			

2021年度（2020年度実績）事務事業マネジメントシート(簡易)

総合計画
施策番号 3-1-2

事務事業名	全国自治体病院協議会参画事業	所属部門	公立芽室病院 庶務係
町長公約	公立芽室病院経営の安定化		公約達成年次 2021年
簡易シートを選択した理由	<input type="checkbox"/> 予算を伴わない事業 <input checked="" type="checkbox"/> 計上予算が負担金・繰出金だけの事業 <input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 政策体系に結びつかない事業 <input checked="" type="checkbox"/> 今後3年間で大きな変化が見込まれない事業		

[事業の概要・現状・課題]

全国自治体病院協議会総会への参加。
経営種別・病院種別の特別部会への参加。

[2021年度及び2022年度以降の方向性・課題の解決方法]

会員病院数は約1000施設あり、医療従事者確保や経営基盤の課題など全国規模の情報入手が可能であり、今後も継続と考える。

		内訳	単位	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
投入量	事業費	国・道支出金	円						
		地方債	円						
		その他(使用料等)	円						
		一般財源	円	158,429	158,429	142,500	161,629	161,629	161,629
		事業費計(A)	円	158,429	158,429	142,500	161,629	161,629	161,629
	人件費	正職員従事人数	人	4	3	5	5	3	3
		人工数(業務量)	人工	0.0010	0.0010	0.0008	0.0014		
人件費計(B)		円	7,780	7,798	6,415	10,716			
トータルコスト(A+B)		円	166,209	166,227	148,915	172,345			

2021年度（2020年度実績）事務事業マネジメントシート(簡易)

総合計画
施策番号 3-1-2

事務事業名	北海道国保診療施設協議会参画事業	所属部門	公立芽室病院 庶務係
町長公約	公立芽室病院経営の安定化		公約達成年次 2021年
簡易シートを選択した理由	<input type="checkbox"/> 予算を伴わない事業 <input checked="" type="checkbox"/> 計上予算が負担金・繰出金だけの事業 <input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 政策体系に結びつかない事業 <input checked="" type="checkbox"/> 今後3年間で大きな変化が見込まれない事業		

〔事業の概要・現状・課題〕

学会、研究会、研修会、現地研究会への参加。
地域包括ケア研修会への参加。

〔2021年度及び2022年度以降の方向性・課題の解決方法〕

医療従事者としての専門的知識、情報入手が可能であり、今後も必要である。

		内訳	単位	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
投入量	事業費	国・道支出金	円						
		地方債	円						
		その他(使用料等)	円						
		一般財源	円	307,500	270,950	270,950	270,950	270,950	270,950
		事業費計(A)	円	307,500	270,950	270,950	270,950	270,950	270,950
	人件費	正職員従事人数	人	4	3	5	5	3	3
人工数(業務量)		人工	0.0010	0.0010	0.0014	0.0020			
人件費計(B)		円	7,780	7,798	11,226	15,954			
トータルコスト(A+B)		円	315,280	278,748	282,176	286,904			

2021年度（2020年度実績）事務事業マネジメントシート(簡易)

総合計画
施策番号 3-1-2

事務事業名	十勝町村立診療施設協議会参画事業	所属部門	公立芽室病院 庶務係
町長公約	公立芽室病院経営の安定化		公約達成年次 2021年
簡易シートを選択した理由	<input type="checkbox"/> 予算を伴わない事業 <input checked="" type="checkbox"/> 計上予算が負担金・繰出金だけの事業 <input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 政策体系に結びつかない事業 <input type="checkbox"/> 今後3年間で大きな変化が見込まれない事業		

〔事業の概要・現状・課題〕

十勝町村における医療事業の調査研究と職員研修への参加。

〔2021年度及び2022年度以降の方向性・課題の解決方法〕

十勝管内の医療従事者と意見交換が可能であり、今後も継続と考える。

		内訳	単位	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
投入量	事業費	国・道支出金	円						
		地方債	円						
		その他(使用料等)	円						
		一般財源	円	10,000	0	0	0	10,000	10,000
		事業費計(A)	円	10,000	0	0	0	10,000	10,000
	人件費	正職員従事人数	人	4	3	5	5	3	3
		人工数(業務量)	人工	0.0029	0.0040	0.0024	0.0147		
人件費計(B)		円	22,561	31,192	19,244	116,918			
トータルコスト(A+B)		円	32,561	31,192	19,244	116,918			

2021年度（2020年度実績）事務事業マネジメントシート(簡易)

総合計画
施策番号 3-1-2

事務事業名	病院職員健康診断事務	所属部門	公立芽室病院 庶務係
町長公約	公立芽室病院経営の安定化		公約達成年次 2021年
簡易シートを選択した理由	<input type="checkbox"/> 予算を伴わない事業 <input type="checkbox"/> 計上予算が負担金・繰出金のみの事業 <input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 政策体系に結びつかない事業 <input checked="" type="checkbox"/> 今後3年間で大きな変化が見込まれない事業		

[事業の概要・現状・課題]

病院職員の定期的な健康診断の実施。
B型、C型肝炎検査、MRSA検査、インフルエンザ予防接種の実施。

[2021年度及び2022年度以降の方向性・課題の解決方法]

医療従事者の健康管理上必要な事業であり今後必要である。

		内訳	単位	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
投入量	事業費	国・道支出金	円						
		地方債	円						
		その他(使用料等)	円						
		一般財源	円	349,337	346,597	326,430	326,700	468,000	468,000
		事業費計(A)	円	349,337	346,597	326,430	326,700	468,000	468,000
人件費	人件費	正職員従事人数	人	4	3	5	5	3	3
		人工数(業務量)	人工	0.0765	0.0094	0.0143	0.1572		
		人件費計(B)	円	595,137	73,301	114,664	1,247,762		
		トータルコスト(A+B)	円	944,474	419,898	441,094	1,574,462		

2021年度（2020年度実績）事務事業マネジメントシート(簡易)

総合計画
施策番号 3-1-2

事務事業名	北海道自治体病院開設者協議会参画事業	所属 部門	公立芽室病院 庶務係
町長公約	公立芽室病院経営の安定化		公約達成 年次 2021年
簡易シートを 選択した理由	<input checked="" type="checkbox"/> 予算を伴わない事業 <input type="checkbox"/> 計上予算が負担金・繰出金だけの事業 <input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 政策体系に結びつかない事業 <input type="checkbox"/> 今後3年間で大きな変化が見込まれない事業		

〔事業の概要・現状・課題〕

地域ブロック内の国保自治体病院開設者との意見交換の実施。

〔2021年度及び2022年度以降の方向性・課題の解決方法〕

道内における医療従事者確保や経営基盤の課題など開設者間での意見交換が可能であり、今後も継続と考える。

		内訳	単位	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
投入量	事業費	国・道支出金	円						
		地方債	円						
		その他(使用料等)	円						
		一般財源	円	0	0	0	0	0	0
		事業費計(A)	円	0	0	0	0	0	0
	人件費	正職員従事人数	人	4	3	5	5	3	3
人工数(業務量)		人工	0.0006	0.0006	0.0008	0.0008			
人件費計(B)		円	4,668	4,679	6,415	6,191			
トータルコスト(A+B)		円	4,668	4,679	6,415	6,191			

事務事業名	病院運営委員会開催事業	所属部門	公立芽室病院 庶務係
町長公約	公立芽室病院の経営安定化	公約達成年次	2021年

◆ 事務事業の目的と効果

<p>1. 手段(事業の概要) 運営委員会を開催し、前年度決算状況、当年度の収入状況の報告、新年度の予算・主要事業・診療体制について協議を行う。平成29年5月に策定した公立芽室病院新・改革プランの点検・評価を行う。</p>
<p>2. 対象(何を対象にしているか) 委員(町民)</p>
<p>3. 意図(この事業によって、対象をどのようにしたいか) 病院の運営状況の理解を深め、住民が求める医療環境づくりのための意見や要望等を出してもらおう。</p>
<p>4. 結果(意図のとおりになった場合、どんな結果に結びつくか) 地域における一定の急性期、慢性期患者等に対応できる、1.5次の医療を提供する。</p>

※各項目を評価するのにふさわしい指標を1つ以上設定
(必ずしも3つの指標を設定する必要はありません)

5. 活動指標(手段や活動内容を表す指標)	単位
① 開催数	回
②	
③	

6. 対象指標(対象の大きさを表す指標)	単位
① 委員数	人
②	
③	

7. 成果指標(意図の達成度を表す指標)	単位
① 経営損益	千円
②	
③	

8. 上位成果指標(結果の達成度を表す指標)	単位
① 公立芽室病院の医療体制に対する満足度	%
② 患者数(外来)	人
③	

◆ 総事業費・指標等の推移

内訳		単位	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
投入量	国・道支出金	円						
	地方債	円						
	その他(使用料等)	円						
	一般財源	円	103,100	144,476	67,584	34,924	216,000	87,000
	事業費計(A)	円	103,100	144,476	67,584	34,924	216,000	87,000
人件費	正職員従事人数	人	4	3	5	5	3	3
	人工数(業務量)	人工	0.0214	0.0111	0.0060	0.0089		
	人件費計(B)	円	166,483	86,557	48,111	70,326		
	トータルコスト(A+B)	円	269,583	231,033	115,695	105,250		
活動指標	①	回	3	4	2	1	5	3
	②							
	③							
対象指標	①	人	12	12	12	12	12	12
	②							
	③							
成果指標	①	千円	-235,839	-111,395	-144,064	183,750	-75,000	-50,000
	②							
	③							
上位成果指標	①	%	42.6	34.2	-	-	-	-
	②	人	-	-	61,506	50,206	70,000	70,000
	③							

◆ 事務事業の現状と今後の取組

<p>1. 事務事業の現状と課題 地域医療確保のために、安定的な医療の提供を行うために、抜本的な改革が必要である。策定した、新改革プランを委員に評価してもらおうと同時に新改革プランの見直しも検討する必要がある。</p>	<p>2. 今後の取組 (2021年度及び2022年度以降の方向性・課題の解決方法) 委員の客観性を確保しつつ、経営安定化に向けて取り組む。経営形態の見直しや、新たな改革プランの策定を進める。</p>
---	--

事務事業名	病院施設維持管理事業	所属部門	公立芽室病院 総務係
町長公約	公立芽室病院経営の安定化	公約達成年次	2021年

◆ 事務事業の目的と効果

1. 手段(事業の概要) 病院(管理棟・外来等・病院敷地・病院駐車場)の維持
2. 対象(何を対象にしているか) 病院施設
3. 意図(この事業によって、対象をどのようにしたいか) 地域で安定的な医療を提供できる施設として維持する。
4. 結果(意図のとおりになった場合、どんな結果に結びつくか) 地域住民が、地域で安心・安全な暮らしができる。

※各項目を評価するのにふさわしい指標を1つ以上設定
(必ずしも3つの指標を設定する必要はありません)

5. 活動指標(手段や活動内容を表す指標)	単位
① 病院数	か所
②	
③	

6. 対象指標(対象の大きさを表す指標)	単位
① 診療科	科
②	
③	

7. 成果指標(意図の達成度を表す指標)	単位
① 医師数	人
② 稼働病床数	床
③	

8. 上位成果指標(結果の達成度を表す指標)	単位
① 公立芽室病院の医療体制に対する満足度	%
② 患者数(外来)	人
③	

◆ 総事業費・指標等の推移

内訳		単位	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
投入量	国・道支出金	円						
	地方債	円						
	その他(使用料等)	円						
	一般財源	円	110,439,510	105,861,025	118,914,000	132,599,459	123,369,000	118,918,000
	事業費計(A)	円	110,439,510	105,861,025	118,914,000	132,599,459	123,369,000	118,918,000
人件費	正職員従事人数	人	4	3	5	5	3	3
	人工数(業務量)	人工	0.6039	0.5909	0.7798	0.5786		
	人件費計(B)	円	4,698,079	4,607,810	6,252,787	4,592,591		
	トータルコスト(A+B)	円	115,137,589	110,468,835	125,166,787	137,192,050		
活動指標	① か所		1	1	1	1	1	1
	②							
	③							
対象指標	① 科		11	10	9	9	9	9
	②							
	③							
成果指標	① 人		14	13	11	11	10	10
	② 床		150	107	107	107	107	107
	③							
上位成果指標	① %		42.6	34.2	—	—	—	—
	② 人		—	—	61,506	50,206	70,000	70,000
	③							

◆ 事務事業の現状と今後の取組

1. 事務事業の現状と課題 診療科の減少や、患者数の減少、当院の方向性、在り方等、様々な課題がある中で、病院施設の老朽化への対応策が課題である。	2. 今後の取組 (2021年度及び2022年度以降の方向性・課題の解決方法) 安定的な地域医療を確保し、提供するため、随時修繕等、老朽化対策を図る。 業者に委託し、2021年度に長寿命化計画を策定する。
---	--

事務事業名	職員会館維持管理事業	所属部門	公立芽室病院 庶務係
町長公約	公立芽室病院経営の安定化	公約達成年次	2021年

◆ 事務事業の目的と効果

1. 手段(事業の概要) 職員会館の維持管理
2. 対象(何を対象にしているか) 職員会館施設
3. 意図(この事業によって、対象をどのようにしたいか) 出張医の確保、子育て中の職員が安心して当院で就労できるようにする。
4. 結果(意図のとおりになった場合、どんな結果に結びつくか) 地域で安定的な、質の高い医療が提供できる。

※各項目を評価するのにふさわしい指標を1つ以上設定
(必ずしも3つの指標を設定する必要はありません)

5. 活動指標(手段や活動内容を表す指標)	単位
① 職員会館数	か所
②	
③	

6. 対象指標(対象の大きさを表す指標)	単位
① 部屋数	部屋
② (医師等宿泊9室・院内保育1室・計10室)	
③	

7. 成果指標(意図の達成度を表す指標)	単位
① 出張医師等利用人数	人
② 院内保育利用人数	人
③	

8. 上位成果指標(結果の達成度を表す指標)	単位
① 公立芽室病院の医療体制に対する満足度	%
② 患者数(外来)	人
③	

◆ 総事業費・指標等の推移

内訳		単位	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
投入量	国・道支出金	円						
	地方債	円						
	その他(使用料等)	円						
	一般財源	円	474,991	284,472	801,267	913,586	693,000	693,000
	事業費計(A)	円	474,991	284,472	801,267	913,586	693,000	693,000
人件費	正職員従事人数	人	4	3	5	5	3	3
	人工数(業務量)	人工	0.0146	0.0144	0.0759	0.1586		
	人件費計(B)	円	113,582	112,291	608,600	1,258,875		
	トータルコスト(A+B)	円	588,573	396,763	1,409,867	2,172,461		
活動指標	①	か所	1	1	1	1	1	1
	②							
	③							
対象指標	①	部屋	10	10	10	10	10	10
	②							
	③							
成果指標	①	人	499	267	255	101	500	500
	②	人	974	786	350	174	700	700
	③							
上位成果指標	①	%	42.6	34.2	—	—	—	—
	②	人	—	—	61,506	70,000	70,000	70,000
	③							

◆ 事務事業の現状と今後の取組

1. 事務事業の現状と課題 出張医の宿泊場所や、院内保育所としても利用している施設であるため、施設の維持は不可欠であるが、老朽化が課題である。	2. 今後の取組 (2021年度及び2022年度以降の方向性・課題の解決方法) 今後も出張医・研修医・学生の宿泊場所としての利用や院内保育所の利用を継続するが、老朽化した会館の今後のあり方について考えをまとめる予定である。
--	--

2021年度（2020年度実績）事務事業マネジメントシート(簡易)

総合計画
施策番号 3-1-2

事務事業名	医師住宅維持管理事業	所属部門	公立芽室病院 庶務係
町長公約	公立芽室病院経営の安定化		公約達成年次 2021年
簡易シートを選択した理由	<input checked="" type="checkbox"/> 予算を伴わない事業 <input type="checkbox"/> 計上予算が負担金・繰出金だけの事業 <input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 政策体系に結びつかない事業 <input type="checkbox"/> 今後3年間で大きな変化が見込まれない事業		

[事業の概要・現状・課題]

医師住宅の維持管理

[2021年度及び2022年度以降の方向性・課題の解決方法]

診療科と医師の確保により、町民の健康推進と病気の予防・治療の充実を図る。
 今後医師数が10人を大きく超えることが想定できないことから、医師住宅の整理について考えをまとめる予定である。
 なお、令和2年度から老朽化した職員会館に代わって、医師住宅アパートを研修医や学生の宿泊先としての利用している。

		内訳	単位	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
投入量	事業費	国・道支出金	円						
		地方債	円						
		その他(使用料等)	円						
		一般財源	円	0	0	0	98,178	0	0
		事業費計(A)	円				98,178		
人件費	人件費	正職員従事人数	人	4	3	5	5	3	3
		人工数(業務量)	人工	0.0334	0.0361	0.0089	0.1197		
		人件費計(B)	円	259,837	281,506	71,364	950,109		
		トータルコスト(A+B)	円	259,837	281,506	71,364	1,048,287		

2021年度（2020年度実績）事務事業マネジメントシート(簡易)

総合計画
施策番号 3-1-2

事務事業名	防災等安全管理事業	所属部門	公立芽室病院 庶務係
町長公約	公立芽室病院経営の安定化		公約達成年次 2021年
簡易シートを選択した理由	<input checked="" type="checkbox"/> 予算を伴わない事業 <input type="checkbox"/> 計上予算が負担金・繰出金だけの事業 <input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 政策体系に結びつかない事業 <input type="checkbox"/> 今後3年間で大きな変化が見込まれない事業		

[事業の概要・現状・課題]

病理棟・外来棟・病棟・病院敷地・病院駐車場の安全管理
 令和2年9月17日に2階給湯室から出火、夜間を想定した避難訓練を実施。
 (各階消火設備確認、消火器の取扱い、非常用電源の起動方法の研修)
 令和3年3月15日に新型コロナウイルス感染防止のため、消防が病院に立ち入りが出来ないことから、書面での防火活動を実施。
 (院内周知の手順、初期消火の重要性)

[2021年度及び2022年度以降の方向性・課題の解決方法]

多種多様なケースを想定した避難訓練を年2回以上実施し、患者及び職員の安全対策の向上を図る。

		内訳	単位	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
投入量	事業費	国・道支出金	円						
		地方債	円						
		その他(使用料等)	円						
		一般財源	円	0	0	0	0	0	0
		事業費計(A)	円	0	0	0	0	0	0
投入量	人件費	正職員従事人数	人	4	3	5	5	3	3
		人工数(業務量)	人工	0.0081	0.0272	0.0089	0.0646		
		人件費計(B)	円	63,014	212,104	71,364	512,757		
		トータルコスト(A+B)	円	63,014	212,104	71,364	512,757		

事務事業名	医療業務用品購入事務	所属部門	公立芽室病院 庶務係
町長公約	公立芽室病院の経営安定化	公約達成年次	2021年

◆ 事務事業の目的と効果

1. 手段(事業の概要) 医療機器用消耗品費、人工透析用消耗品費、医療消耗備品の購入
2. 対象(何を対象にしているか) 外来患者・入院患者
3. 意図(この事業によって、対象をどのようにしたいか) 外来患者・入院患者が、より良い処置・治療・手術・検査等を受けることが出来る。
4. 結果(意図のとおりになった場合、どんな結果に結びつくか) 質の高い、安全な治療が継続でき、患者の安心につながる。

※各項目を評価するのにふさわしい指標を1つ以上設定
(必ずしも3つの指標を設定する必要はありません)

5. 活動指標(手段や活動内容を表す指標)		単位
①	医療業務用品購入事務	円
②		
③		

6. 対象指標(対象の大きさを表す指標)		単位
①	年間入院患者数	人
②	年間外来患者数	人
③		

7. 成果指標(意図の達成度を表す指標)		単位
①	入院患者数前年対比	%
②	外来患者数前年対比	%
③		

8. 上位成果指標(結果の達成度を表す指標)		単位
①	公立芽室病院の医療体制に対する満足度	%
②	患者数(外来)	人
③		

内訳		単位	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
投入量	事業費							
	国・道支出金	円						
	地方債	円						
	その他(使用料等)	円						
	一般財源	円	4,209,302	3,302,022	3,364,064	4,569,698	5,945,000	5,945,000
	事業費計(A)	円	4,209,302	3,302,022	3,364,064	4,569,698	5,945,000	5,945,000
人件費	正職員従事人数	人	4	3	5	5	3	3
	人工数(業務量)	人工	0.1812	0.0702	0.0284	0.0096		
	人件費計(B)	円	1,409,657	547,416	227,724	76,437		
	トータルコスト(A+B)	円	5,618,959	3,849,438	3,591,788	4,646,135		
活動指標	①	円	4,209,302	3,302,022	3,364,064	5,945,000	5,945,000	5,945,000
	②							
	③							
対象指標	①	人	33,498	30,670	30,075	27,771	32,997	32,997
	②	人	74,477	67,471	61,506	50,206	69,667	69,667
	③							
成果指標	①	%	96.8	91.6	98.1	92.3	118.8	100.0
	②	%	94.4	90.6	91.2	81.6	138.8	100.0
	③							
上位成果指標	①	%	42.6	34.2	—	—	—	—
	②	人	—	—	61,506	50,206	70,000	70,000
	③							

◆ 事務事業の現状と今後の取組

1. 事務事業の現状と課題 安定した医療サービスの提供を継続させるため、医療に必要な消耗品等を購入している。	2. 今後の取組 (2021年度及び2022年度以降の方向性・課題の解決方法) 経費削減のため、同等品で安価なものの選定や必要以上の物品をかかえない等、管理体制の強化を図る。
---	--

事務事業名	医療機器等整備事業	所属部門	公立芽室病院 総務係
町長公約	公立芽室病院の経営安定化	公約達成年次	2021年

◆ 事務事業の目的と効果

1. 手段(事業の概要) 医療機器安全管理委員会で検討し、適切に医療機器等の新規・更新を進めていく。
2. 対象(何を対象にしているか) 外来患者・入院患者
3. 意図(この事業によって、対象をどのようにしたいか) 外来患者・入院患者が、より良い処置・治療・手術・検査等を受けることが出来る。
4. 結果(意図のとおりになった場合、どんな結果に結びつくか) 質の高い、安全な治療が継続でき、患者の安心につながる。

※各項目を評価するのにふさわしい指標を1つ以上設定
(必ずしも3つの指標を設定する必要はありません)

5. 活動指標(手段や活動内容を表す指標)	単位
① 医療機器の金額	円
②	
③	

6. 対象指標(対象の大きさを表す指標)	単位
① 年間入院患者数	人
② 年間外来患者数	人
③	

7. 成果指標(意図の達成度を表す指標)	単位
① 入院患者数前年対比	%
② 外来患者数前年対比	%
③	

8. 上位成果指標(結果の達成度を表す指標)	単位
① 公立芽室病院の医療体制に対する満足度	%
② 患者数(外来)	人
③	

内訳		単位	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
投入量	国・道支出金	円	4,050,000		10,725,000	60,284,000	4,050,000	40,000,000
	地方債	円	10,000,000		30,000,000			
	その他(使用料等)	円						
	一般財源	円	16,924,013	48,098,475	47,199,016	26,472,890	66,918,000	132,000,000
	事業費計(A)	円	30,974,013	48,098,475	87,924,016	86,756,890	70,968,000	172,000,000
	人件費							
正職員従事人数	人	4	3	5	5	3	3	
人工数(業務量)	人工	0.0906	0.0407	0.0671	0.0940			
人件費計(B)	円	704,829	317,377	538,038	745,721			
トータルコスト(A+B)	円	31,678,842	48,415,852	88,462,054	87,502,611			
活動指標	①	円	30,588,578	40,369,806	74,360,856	34,565,000	89,672,000	89,672,000
	②							
	③							
対象指標	①	人	33,498	30,670	30,075	27,771	32,997	32,997
	②	人	74,477	67,471	61,506	50,206	69,667	69,667
	③							
成果指標	①	%	96.8	91.6	98.1	92.3	118.8	100.0
	②	%	94.4	90.6	91.2	81.6	138.8	100.0
	③							
上位成果指標	①	%	42.6	34.2	—	—	—	—
	②	人	—	—	61,506	50,206	70,000	70,000
	③							

◆ 事務事業の現状と今後の取組

1. 事務事業の現状と課題 医療機器の年数経過に伴う、更新要望を担当から受け、医療機器安全管理委員会で、購入計画(5か年)を作成・更新を行っている。 2022年度に電子カルテの更新を控えている。	2. 今後の取組 (2021年度及び2022年度以降の方向性・課題の解決方法) 作成した購入計画(5か年)を基に医療機器の更新を行う。
---	--

事務事業名	医薬材料等購入事業	所属部門	公立芽室病院 庶務係
町長公約	公立芽室病院経営の安定化	公約達成年次	2021年

◆ 事務事業の目的と効果

<p>1. 手段(事業の概要) 薬局・病棟等から要望を受け、薬品・診療材料等を発注するとともに、薬品等を入庫した後は、検収・配付・在庫管理を行う。また、薬価改正がある年度は、採用薬品の見積徴取・交渉・決定作業を行う。診療材料については保険請求の可否について確認する。</p>
<p>2. 対象(何を対象にしているか) 外来患者・入院患者</p>
<p>3. 意図(この事業によって、対象をどのようにしたいか) 薬品・診療材料を使用し、処置・治療・検査を受けることができる。</p>
<p>4. 結果(意図のとおりになった場合、どんな結果に結びつくか) 病気の治療等及び健康状態の確認。</p>

※各項目を評価するのにふさわしい指標を1つ以上設定
(必ずしも3つの指標を設定する必要はありません)

5. 活動指標(手段や活動内容を表す指標)		単位
①	発注回数	回
②	薬品・診療材料の種類	種類
③		

6. 対象指標(対象の大きさを表す指標)		単位
①	入院患者数	人
②	外来患者数	人
③		

7. 成果指標(意図の達成度を表す指標)		単位
①	治療・処置・検査等を受ける人数	人
②		
③		

8. 上位成果指標(結果の達成度を表す指標)		単位
①	公立芽室病院の医療体制に対する満足度	%
②	患者数(外来)	人
③		

◆ 総事業費・指標等の推移

内訳		単位	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
投入量	国・道支出金	円						
	地方債	円						
	その他(使用料等)	円						
	一般財源	円	242,059,798	185,478,200	170,229,186	159,220,500	159,220,500	159,220,500
	事業費計(A)	円	242,059,798	185,478,200	170,229,186	159,220,500	159,220,500	159,220,500
人件費	正職員従事人数	人	6	6	5	5	3	3
	人工数(業務量)	人工	0.8635	0.7570	1.0240	0.9969		
	人件費計(B)	円	6,717,654	5,903,355	8,210,892	7,912,655		
	トータルコスト(A+B)	円	248,777,452	191,381,555	178,440,078	167,133,155		
活動指標	①	回	243	244	241	243	243	243
	②	種類	2,549	2,239	2,209	2,012	2,012	2,012
	③							
対象指標	①	人	33,498	30,670	30,075	27,771	27,771	27,771
	②	人	74,477	67,471	61,506	50,206	50,206	50,206
	③							
成果指標	①	人	108,525	98,674	91,581	77,977	77,977	77,977
	②							
	③							
上位成果指標	①	%	42.6	34.2	—	—	—	—
	②	人	—	—	61,506	50,206	70,000	70,000
	③							

◆ 事務事業の現状と今後の取組

<p>1. 事務事業の現状と課題 病院収益の改善に向け、薬品・診療材料等購入費用の更なる縮減が求められる。</p>	<p>2. 今後の取組 (2021年度及び2022年度以降の方向性・課題の解決方法) 引き続きゴールチェックを活用し、医薬品購入費値下率目標を設定するとともに、薬局やコンサルと連携を密にしながら業者と価格交渉を行い、更なる購入費用の縮減を図る。</p>
---	--